

1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一) 読み
まちだかばかま	すす	な	いつわ	つら	なら	のた	やす	なまぐさ	ときがしら	そくそく	こつちん	たんか	じようき	きゆうけん	そぜん	ほうざん	らいり	きげつ	じゆんきよ	へいとう	ぜい	そくしよく	せきろ	りんれつ	ゆうこ	だいたいさん	ほいろ	ちゆうちよう	しゅくこつ	(30)

1×30

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 書き取り
倂	靱	幾諫	祁寒	亀鑑	乞巧奠	擯出	恢弘	菟裘	麗沢	加餐	曲肱	葦簣張	扠措	輦蹙	花筐	嗚咽	呉々々	諄諄	形振	(40)

2×20

5	4	3	2	1	問2 意味と読み	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(四) 四字熟語	5	4	3	2	1	(三) 語選択書き取り
わこう	ごうん	けつりよう	しゅんき	とうたい		喪死	刻鏤	綢繆	剪韭	綺語	直指	孤注	拓落	南洽	得隲		阿蘭若	金打	刀自	野衾	軒輊	(10)

2×5

2×10

2×5

オ		エ		ウ		イ		ア		(六) 一熟語の読み 字訓の読み (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 熟字訓・当て字 (10)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		ひもろぎ	ほととぎす	なのりそ	さいいみ	オリーブ	シヤム	ことうい	おくて	ははざ	いちはつ	
ま	しめい	あ	こうしん	つ	しよっこう しよくこう	いさ	かくしゃく	う	とうちん												
										1×10											1×10

1×10

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(八) 故事・諺	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(七) 対義語・類義語
晨星	析薪	陽秋	絵事	未萌	櫓櫓	榻	閭浮	桑榆	根蒂		緑林	竟宴	推敲	頡頏	正鹄	常住	峭絶	遊冶郎	頽齡	仰瞻	(20)

2×10

2×10

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	読み	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 文章題
ふ	はんでん	しま	こ	うばい	びくに	ただ	さくさく	うずくま	たいき		瘰	唐棧	呷	緋毛氈	傀儡	鞠躬	雌黄	月旦	詰屈	飛騰	(30)

1×10

2×10

準1級

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一)読み
まさ	いずく	おい	とまぶ	あら	たてつ	のぶと	かば	しぎや	まろ	ちようき	しゆうしよ	へいしゆ	じきよう	じようし	けいこう	はいれい	かしよ	しんじようさい	ゆうこ	とうまい	ばひ	ぐがん	ていほう	あくおん	たんどく	せいあ	とうきつ	よち	じご	(30)

54321					(四) 共通の漢字 (10)	オ		エ		ウ		イ		ア		(三) 熟語の読み (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 表外の読み (10)		
						10	9	8	7	6	5	4	3	2	1														
寮 鳴 怨 聖 儀						け	が	し	き	け	じん	は	ち	か	あ		か	く	つ	こ	わ	か	わ	し	う	あ			
					わ	ん	ば	き	い	せ	じ	ょう	ん	が	ば		さ	が	も	め	け	ざ	な	ろ	ら				
2×5						1×10											1×10												

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五)
地	持	辞	建蔽坪率	枯淡	遙々	騷擾	多羅波蟹 鱈場蟹	呆氣	賭	後胤	(騏驎) 麒麟	袴	粗餐	(壓) 笑窪	花華燭	飛沫	辿	粒揃	淋巴腺	(40)

5	4	3	2	1
きんきよ	はいかん	しせいせん	がふ	はとう

問2
意味と読み

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
輔車	一如	良辰	勘定	仁人	孝悌	蓬頭	夜郎	綾羅	欣喜

問1
書き取り

(七) 四字熟語

5	4	3	2	1	
汁	当	柄	非	帳	誤
什	頭	束	(鄙)卑	暢	正

(六) 誤字訂正

2×5
2×10
(30)
2×5
(10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 故事・諺 (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(八) 對義語・類義語 (20)
遺賢	浮生	浩然	芭蕉	窮鼠	一針	將相	這	丑	葎		贗造	杏林	茅屋	啓蒙	要諦	吻合	一瞥	凋零	臥竜	遲疑	

コ	ケ	ク	キ	カ	オ	エ	ウ	イ	ア
そ	べ	い	か	た	ほう	れん	くさ	し	よう
か	ん	か	て	だ	うち	そう	むら	な	や
く	ば	ほ	ん		ゅう				

読み

1×10

5	4	3	2	1
誤 謬	閱	邪 曲	轟 然	可 憐

書き取り

(+) 文章題

2×5

(20)

2級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
い し ず え	け た は ず	そ そ の か	こ	あ ば	う ず し お	ち ぎ	は し	よ	か も	ゆ せ い	さ ん か	え っ け ん	し ぎ ん	け ん あ ん	せ ん ぷ う	し ょう ば ん	き ょう が い	ち ゅう て ん	ふ ろ	ち ょく め い	ざ い ご う	や き ん	へ ん せ ん	け ん え ん	と ん ぶ く	あ い ま い	け い べ つ	え し ゃ く	し ゅ さ い

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ア	エ	イ	ウ	ア	ウ	オ	エ	イ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
つ む	ぼ う せ き	お と ろ	す い び	さ え ぎ	し ゃ へ い	あ せ	し ょう り ょ	ほ こ ろ	は た ん

(二) 音訓読み (10) 1×10

15	14	13	12	11	問2 意味	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り
ア	ケ	ウ	イ	コ		報 怨	理 路	孤 城	論 功	和 魂	秀 麗	玉 条	五 裂	辛 苦	滅 却	

(四) 四字熟語 (30) 2×5 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 対義語・類義語 (20) 2×10
鶴	弦	給 与	窮 余	鬼 籍	軌 跡	抱 負	豊 富	完 了	官 僚		嚴 肅	親 睦	唐 突	罷 免	紛 糾	拙 劣	虚 偽	秘 匿	寡 黙	拒 否	

5	4	3	2	1
胸 襟	派 閥	充 当	万 華 鏡	寛 大

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
卸 す	碎 か	詣 で	挟 まる	朗 ら か に

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
危	面	屈	角	衣	誤
飢	綿	窟	核	維	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
得 難	腹 鼓	矯	瓦	滯	稼	漏	端	覆	未 遂	威 嚇	比 肩	清 澄	堆 積	残 骸	壮 烈	布 巾	祝 儀	融 通	拘 泥

準2級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
おもしろ	あわ	うけたまわ	す	あわだ	てぜま	みぞ	ほま	か	くさ	そうしん	こうとう	ちくじ	しょうほん	しゅういつ	かんしょう	ゆうし	かんでい	じょうせい	だりよく	さいいか	せつちゅう	せんせい	こんしん	ひめん	ごばん	かげん	かいせき	てつ	ふんぜん

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	オ	エ	ア	ア	ウ	イ	エ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
かね	けいしょう	にぎ	しょうあく	すず	のうりよう	やわ	なんか	そむ	いはい

(二) 音訓読み (10) 1×10

15	14	13	12	11	問2 意味	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り
ア	キ	コ	ケ	オ		緩	鬼	薄	却	秋	是	俊	越	鋭	到	

(四) 四字熟語 (30) 2×5 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10
履	吐	閥	罰	冗	剩	矛	霧	邸	亭	

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 対義語・類義語 (20) 2×10
尽力	頑強	計略	妥当	仰天	閑散	冷淡	治癒	末端	哀悼	

5	4	3	2	1	(九) 書き取り (50) 2×25
抗議	秩序	訴訟	酪農	透明	

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな (10) 2×5
償わ	汚い	寂れる	崩れ	黙っ	

5	4	3	2	1		(七) 誤字訂正 (10) 2×5
価	被	換	審	枢	誤	
貨	披	環	診	崇	正	

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
締	人垣	洞穴	穂	床	惜	及	殻	嫌	凡庸	模擬	一斉	筆跡	経緯	幻想	珍重	負債	細胞	晚酌	蛇足

3級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
なごり	つくろ	きもだめ	やと	おろ	ゆえ	おとろ	ほどこ	うるお	ぶた	かんすい	けいやく	じっけい	さいけん	まいせつ	たんか	がいきよう	はれんち	さいたく	しんせい	ほうかい	こうちよく	ちんか	しっく	けいちよう	ぶんじよう	こうぼ	きよだつ	かつそうろ	いっかん

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ裂	オ提	ア刺	ア楼	オ廊	ウ漏	イ陶	ウ桃	エ痘	ア既	オ企	イ忌	イ粹	エ出	オ遂

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ウ隆	オ滅	コ幽	ケ慕	カ排

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ彡	ウロ	ア爰	ア手	エ辛	イ走	エ口	ウ𠂔	イ𠂔	ウ頁

(四) 熟語の構成 (20) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ア	イ	ア	オ	ウ	ウ	エ

(五) 部首 (10) 2×10

5	4	3	2	1
養う	基づい	悔しかつ	触れる	慌てる

(六) 対義語・類義語 (20) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
念	謀	容	困	持	滞	重	勉	放	弱

(七) 漢字と送りかな (10) 2×10

5	4	3	2	1	
演	清	待	有	課	誤
援	静	退	遊	価	正

(八) 四字熟語 (20) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
地異	自在	応報	万来	流水	大器	複雑	新陳	鶏口	不眠

(九) 誤字訂正 (10) 2×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
桑畑	擦	補	扱	誘	袋	値打	悪巧	粘着	潜伏	師匠	円陣	特殊	除湿	予告	当初	封	比較	犠牲	普通

(十) 書き取り (40) 2×20

4級 (D)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
読み	め	め	く	つ	ふ	おもむき	まこと	こい	かげ	たいきゅう	べんぜつ	ふうし	そうげい	せいきよう	こうはい	ようとう	ちようば	じゆんきよ	おんけい	しゅび	わんしょう	たいきやく	しゅにく	どうてい	そくおう	きようしゅく	かじよう	あっぱく	りくつ

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
同音・同訓異字	ウ	才	ウ	ア	工	才	イ	ウ	工	才	ア	工	才	イ
務	刈	驅	抱	峰	砲	普	腐	浮	搬	繁	販	矛	霧	務

2×15 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
熟語の構成	才	ア	ウ	ア	工	工	ア	イ	ウ
イ									

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
対義語・類義語	誉	束	努	類	永	相	弱	濁	需
悲									

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
四字熟語	維	疑	是	歴	東	段	考	玉	油
工									

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
書き取り	恒例	待機	鮮魚	演奏	傾向	安眠	雷雲	婚約	模様
圈									

2×20 (40)

5	4	3	2	1	(三) 漢字識別 (10)
ク	カ	才	キ	ウ	
征	狂	汚	迷	謡	

2 × 5

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
部首	ア	ウ	ウ	イ	エ	ア	エ	イ	ア
戈	彡	目	舟	辶	手	冫	土	金	攴

1×10 (10)

5	4	3	2	1	(七)
握 っ	唱 え	訪 れる	悩 ましい	設 ける	漢字と送りがない
					(10)

2 × 5

2×5 (10)

5	4	3	2	1	
誤字訂正	急	収	件	確	事
誤	救	終	検	獲	示
正					

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
大幅	道端	織	汗	暇	誇	透	効果	玄米	恒例	待機	鮮魚	演奏	傾向	安眠	雷雲	婚約	模様	圈	
勇																			

2×20 (40)

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

(公財) 日本漢字能力検定協会

5級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ	した が	ちゅう がえ	わ れ	よ	ち そう	はい かん	し りぞ	せ なか	かじゅ えん	こう ふん	こく もつ	たい しよ	し きしゃ	あ やま	き ようど	お さ	しゅ しやう	し せい	ほ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
14	12	9	3	7	6	10	7	6	4

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	か	ケ	く	コ	い	エ	お	イ	け

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	ア	ウ	エ	ア	イ	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
捨 てる	縮 む	難 しく	済 ます	並 べる

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
盟	誠	就	宅	論	敵	痛	段	閉	片

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
遺	欲	始	脳	郵	密	探	己	臨	源

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
磁	辞	孝	降	盛	持	容	幼	救	吸

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ア	エ	ウ	イ	ウ	ア

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ア	イ	ク	ウ	ケ
コ	キ	カ	オ	エ

(八) 熟語作り記号 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
恩	勤	困	巖	推移	頂	延期	区域	疑	舌	垂	俳句	洗	展示	反射	冊	卵	寸断	服装	窓

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級

(D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	ふつきゅう	そな	さんせい	だんたい	はんそく	な	ぼうふうう	ふせ	しよぞく	しめ	せっせん	よ	ぶんかざい	はかまい	ほうこく	かり	やさ	がんか	ふたた

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
人	力	月	工	ハ	ク	頁	ケ	言	才

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
肥やす	破れる	許す	貧しい	燃える

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	イ	エ	ア	ウ	エ	イ	ア	ウ

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
13	8	6	2	14	3	15	13	17	8

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
測	居	任	句	独	祖	応	益	現	逆

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
圧	絶	術	能	貯	故	史	減	均	非

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
効	鉉	構	移	医	謝	舎	乗	述

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ウ	ウ	イ	ア	エ	ウ	ア

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
コ	ウ	エ	オ	サ	イ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
毒	編	銅	耕	銀河	限	条約	比	血液	夢	原因	知識	過	出演	雑草	招	久	建設	入賞	綿

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (D)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一) 読み
りようやく	かくち	しろ	か	たたか	おかやまけん	きしべ	よやく	あさ	あ	たね	ふしぎ	や	じどう	あんがい	とくしよく	いんさつ	じしん	つ	ふうけい	(20)

1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 漢字えらび(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(二) 読み
イ	ア	ウ	ア	ア	イ	イ	ウ	ア	ウ	(20)	あらた	かいさつぐち	ねが	がんしよ	つめ	れいせい	つら	れんきゆう	お	はいち	(10)

2×10

1×10

5	4	3	2	1	(六) 対義語(一字)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 音読み・訓読み(記号)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(四) 画数(算用数字)
副	席	陸	敗	卒	(10)	ア	イ	ア	イ	ア	ア	イ	ア	イ	イ	(20)	総画数					何画目					(10)
					2×5												14	9	15	7	11	12	7	8	4	2	1×10

ウ				イ			ア			(八) 同じ部首の漢字	7	6	5	4	3	2	1	(七) 漢字と送りかな(ひらがな)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	望む	勇ましい	栄える	残る	働く	付ける	伝わる	(14)

2×10

2×7

五		四		三		二		一		(十) 同じ読み(記号)	8	7	6	5	4	3	2	1	(九) 同じ読み(漢字)
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(20)	唱	照	菜	最	観	完	底	低	(16)

2×10

2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(十一) 漢字
好	府	旗	灯	松	民	清	街	輪	材	昨	祝	標	給	仲	求	録	英	末	飛	(40)

2×20

(一) つぎの―線の漢字の読みがなを―線の右に書きなさい。

(30
1×30)

- 1 野原一面にコスモスがさく。
- 2 弟の七五三でお宮にまいる。
- 3 小数のひき算を筆算でする。
- 4 自分の住む町の絵地図を作る。
- 5 兄は走るのがとても速い。
- 6 木々の緑が赤や黄色にかわる。
- 7 先生が宿題のプリントを配った。
- 8 友だちとしようぎをして負けた。
- 9 さのう、夜空を流れる星を見た。
- 10 投げたボールに子犬がとびつく。
- 11 直径の長さは半径の二倍だ。
- 12 指定された場所にごみを出す。
- 13 海岸で波のしぶきが顔にかかった。
- 14 すず虫が美しい声で鳴いている。
- 15 祭りのおはやしが聞こえてきた。
- 16 花だんのさつ草を根もとからぬぐ。
- 17 お楽しみ会の出し物を相談する。
- 18 学級文庫の本を大切にあつかう。
- 19 夕食後に、あつのお茶を飲んだ。
- 20 文中の主語をさがして線を引く。

問 漢 坂 島 悪
9 11 4 2 7
次 酒 短 転 路
6 10 12 11 13

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいのいみのことばにしなさい。

(10
2×5)

もやす―(消)す
高―(安)い
止まる―(進)む
せめる―(守)る
自分―(他)人

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

(20
2×10)

こころ―予想・悲しむ
いとへん―練習・終業式
くさかんむり―かぜ薬・言葉
ぼのくくりん―整える・放送
さんずい―温度・深い
―うらへつづく―

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

(20
2×10)

みんなて活発に(意)見を出し合う。

今学期の学級(委)員にえらばれた。

たん生日に記念写真(真)をとる。

はけん室で(身)長をはかってもらう。

横書きの日記(帳)を買った。

みそしるに豆ふを(一)使った。

試合は午前十時に開(始)された。

火事が起きたが(死)者は出なかった。

洋(服)のそでに絵の具がついた。

家族みんなの幸(福)をねがう。

(六) つぎの―線のカタカナを○の中の漢字を(10
2×5)
おくりがなひらがなで□の中に書きなさい。

〈れい〉(大)オオキイ花がさく。

1 集 湖のほとりに野鳥がアツマル。

2 苦 走って来たので息がクルシイ。

3 味 月を見ながらだんこをアジワウ。

4 泳 さけが川の上流に向かってオヨグ。

5 曲 ひじをマゲルと力こぶがでた。

泳ぐ 曲げる

(七) つぎの―線の漢字の読みがなを―線の右に書きなさい。

(10
1×10)

昼休みに校庭で大なわとびをした。

庭のかきの実が赤くなってきた。

大雨で電車が運転を見合わせている。

給食当番がおかずや牛にゅうを運ぶ。

工図の作品を教室にかざる。

電話で注文した品物が家にどいた。

食事の前にはかならず手をあらう。

大人になったら外国で仕事をしたい。

出港する船を多くの人が見送る。

港の市場で新鮮な魚を買った。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1 学校の体 育 館で音楽会が開かれた。

2 お手玉やこま回しなどの昔の遊びを教えてもらう。

3 自由 研 究で雲のつき方を調べた。

4 草原のすきが太 陽の光をあびて銀色にかがやく。

5 かみなりの落 ちる音におどろいて思わず両 手で耳をふさいだ。

6 バスで 駅まで行つて新かん線に 乗った。

7 旅先でお 世話になった人に 礼の手紙を出す。

8 キャンプに 持っていくコップや 皿をそろえる。

9 部屋の大そうじをするために、つくえや本 箱を動かした。

10 大きなクレーンで 重い荷物をつり上げる。

―おわり―

(一) つぎの文をよんで、——せんの漢字の
よみがなを——せんの右にかきなさい。
(26) 1×28

1 今夜は月が明るくて、

星はあまり見えない。

2 計算もんだいのしきと

答えをノートに書いた。

3 ラジオ体そうをした後、

首をゆつくりと回した。

4 汽てきを鳴らして、船が

みなとを出ていった。

5 弟は、えきの売店でパンと

牛にゆうを買ってもらった。

6 ハイキングに行った。谷の

近くを通ったとき、川の

ながれる音が聞こえた。

7 森の中で、青い羽の鳥を

見た。家に帰ってから

図かんて名前をしらべた。

8 公園のふん水に太ようの

光が当たって、水がきらきら

かがやいている。

(二) つぎの漢字のふといころはんばんに
かきますか。○の中にう字をかきなさい。
(10) 1×10

羽 走 当 来 語

3 5 4 2 10

声 野 池 国 雲

7 11 6 8 12

(三) □にひらがなを一字かいてつぎの
ことばのよみをこたえなさい。
(8) 1×8

(れい) 左右……さゆう

北風……きたかぜ

一年後……いちねんご

用心……ようじん

小魚……こぎかな

早朝……そうちよう

(四) つぎの文をよんで、——せんの漢字の
よみがなを——せんの右にかきなさい。
(10) 1×10

うんどう会で玉入れをした。

大すきな歌手に会ってみたい。

高校生がサッカーをしている。

高いビルの上から町をながめる。

犬をつれて、さん歩に行く。

学校まで歩いて五分だ。

元気よくあいさつする。

本を元の場所にもどす。

交通ルールをまもる。

二本の直線が交わる。

——うらへつづく——

(五) つぎの……せんのひらがなを漢字で
かくとどちらが正しいですか。正しい
ほうのばんごうに○をつけてなさい。
(6) 1×6

1 ほう角 1 万角

2 市ない 1 市内

3 はく紙 1 自紙

4 地じよう 1 地止

5 まい週 1 毎週

6 日本どう 1 日本力

7 日本どう 2 日本力

8 日本どう 2 日本力

9 日本どう 2 日本力

10 日本どう 2 日本力

11 日本どう 2 日本力

12 日本どう 2 日本力

13 日本どう 2 日本力

14 日本どう 2 日本力

15 日本どう 2 日本力

16 日本どう 2 日本力

17 日本どう 2 日本力

18 日本どう 2 日本力

(七) つぎの□の中に漢字をかきなさい。
(20) 2×10

夏……冬……おす……引く

東……西……考える……思う

夜……昼……ならう……教える

麦……米……弱い……強い

顔……頭……みじかい……長い

(八) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。
(50) 2×25

1 わたしの組は、男子と

2 女子の数が同じだ。

3 音楽室でピアノに

4 合わせてみんなで歌った。

5 古い寺の門のそばに

6 大きな石があった。

4 父は夕食がかわると、

5 新聞を読みはじめた。

6 生活科の時間に、学校の

7 にわで秋の草花のようすを

8 かんさつした。

9 妹は、いつも、人形と

10 お話をしてあそぶ。

11 晴れた日に、友だちと

12 草原にねころんで空を

13 ながめた。

14 うすく切ったレモンを

15 入れると、こう茶の

16 色が少しかわった。

17 おわり

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで———
かん字のよみがなを———
みきに かきなさい。

1 としよかんで、手じなの

2 本をかりる。

2 ニじかん目のこくごで、

きようかしよの文しようを

こえに 出してよんだ。

3 山のぼりのとちゅう、

立ちどまってとおくの

町をながめた。

4 うんどうかいの玉入れは

赤ぐみのほうが五こ

おおく 入った。

出 赤 王 七 足 左
2 6 2 1 4 3

字 町 空 村 天 正
6 7 8 7 4 5

2 つぎの かん字の ふといところ
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

虫の こえが きこえる。

6 草むらで 耳をすますと

はしが かかっている。

石でできた 小さな

5 村はずれをながれる 川に

3 つぎのぶんをよんで———
よみがなを———
かん字の
みきに かきなさい。

きのうは 九じにねた。

くりを 九つ かごに 入れる。

えん足で こうえんにいく。

おたまじゃくしに 足が はえた。

じてん車を かいっぱい こぐ。

えきまで 車で おくって もらう。

いすに すわって 休けいする。

休みの 日にくつを あらう。

——うらへつづく——

4 つぎの ことばの よみがなを ください。
ほうの ばんごうに ○を つけなさい。

1 女子 ① じよし 2 じよし

2 名月 ① めえげつ ② めいげつ

3 六かい ① ろつかい ② ろっかい

4 草げん ① そうげん ② そおげん

5 八十 ① はちじゅう ② はちじゅう

6 ① ひらがなを 一字 かいて つぎの
ことばの よみを こたえなさい。

青空 …… あおぞら

竹かご …… たけかご

火山 …… かざん

年上 …… としうえ

森林 …… しんりん

6 つぎの □ の なかに かん字を かきなさい。

火 …… 水 さかな …… 貝

目 …… 口 はっぱ …… 花

千 …… 百 まる …… 三

そと …… 中 くろい …… 白

はり …… 糸 おそい …… 早い

7 つぎのぶんをよんで———
かん字を かきなさい。

1 いちようの 木の 下で

2 金よう日は あさから

3 雨が ふった。

4 バスの まどから きれいな

5 夕日が見えた。

4 おとうとが ねん土で

5 犬をつくっている。

6 たいこの 音を あいずに

7 「まわれ 右」をした。

8 先 生 に げん 気よく

9 あいさつをする。

10 四人で 一れつに

11 ならんで 大 なわとびを

12 学 校 の ちかくの

13 田 んぼで 男 の 人が

14 いねかりをしていた。

——おわり——

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。